



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

<人口>

男	76,835	(-50)
女	80,471	(-30)
計	157,306	(-80)

<世帯数>

69,650 (+7)

7月1日現在 ()は前月比



岐阜協立大学の森誠一教授(左)と石田市長(右)によるトークセッション形式で開かれた水都大垣再生会議



湧水打ち水大作戦



湧水を使った足水体験

水都大垣再生プロジェクト

水都大垣 ブルーライトアップ 8/1(木)~8(木)に実施



昨年のブルーライトアップ

水の大切さや水資源の重要性を考慮して「水の週間(8月1~7日)」に合わせて、全国でブルーライトアップが行われます。「水都大垣再生プロジェクト」に取り組んでいる本市においても、水のシンボルモニュメントなどのブルーライトアップを「水都っ子ウィーク」に合わせて、8月8日まで実施します。

詳しくは、市HPをご覧ください。市HP



《主なライトアップ場所》午後6時~9時30分

- ★水都タワー(大垣駅南口広場)
- ★水都の泉「亀の池」(大垣駅南街区広場)
- ★水都北口オアシス(大垣駅北口広場)
- ★大手いこ井の泉 ★貴船広場
- ★丸の内公園 ★四季の広場
- ★市役所東側「キューブモニュメント」

その他、企業や個人事業者などにも参加を呼びかけて実施します。

「かわまちテラス」にぎわう ~水に触れて親しむ多彩な催し~

水を身近に感じ親しんでもらうイベント「水都大垣かわまちテラス」を7月7日(日)、丸の内公園と四季の広場一帯で開催しました。

昨年スタートした「水都大垣再生プロジェクト」の一環で実施したもので、市役所1階では岐阜協立大学の森誠一教授と石田市長によるトークセッション「第3回水都大垣再生会議」を開催し、「みんなで創る水都大垣の再生」をテーマに、今後目指すものなどを来場者の皆さんと一緒に考えました。

丸の内公園では、井戸から湧き出る地下水を利用した足水や打ち水体験など、湧水の恵みに触れるイベントを行ったほか、飲食ブースやテラス席なども設けて、訪れた人たちが水辺での憩いのひとときを楽しみました。

また、「川の日」である7月7日、午後7時7分に全国一斉に乾杯するイベント「水辺で乾杯」が四季の広場で行われ、来場した市民ら約300人が、本市の特産品の木柀に入った地酒などを高く掲げて、花火とともに一斉に乾杯しました。



丸の内公園の噴水で遊ぶ子どもたち



四季の広場で開かれた「水辺で乾杯」

8/2~8は「水都っ子ウィーク」

期間中の催しなどは本紙⑨面をご覧ください

8月1日号 主な内容

- ▶ 定額減税補足給付金(調整給付)を支給、サイトピアセンター駐車場の一部休止など...2~3P
- ▶ 市職員の人事・給与、消防職員の募集など...4~5P
- ▶ 講座・催しのお知らせなど...6~7P
- ▶ 市民伝言板、「水都っ子ウィーク」特集など...8~9P
- ▶ 健康ガイド...10~11P
- ▶ 「広報おおがき」アンケートなど...12P

水の都おおがき クラウドファンディング

皆さまのご支援をお願いします

子どもが主役の職業体験イベント~楽しく学べる大垣の仕事が勢ぞろい~

水の都おおがきクラウドファンディングとして、「子どもの職業・社会学習体験機会創出事業」にご賛同いただける市内外の皆さんからの寄附を募集しています。本格的な仕事体験を提供する企業の監修のもと、子どもたちが大垣市の企業で働くさまざまな分野のプロフェッショナルから、ホンモノの仕事を楽しく体験することができ、地域や企業の魅力発信にもつながる「子どもが主役の職業体験イベント」を開催します。皆さんからの温かいご支援をお願いします。

- ◇ 事業内容(活用先) / 「子どもが主役の職業体験イベント」の開催にかかる費用
- ◇ 募集期間 / 8月1日~10月29日
- ◇ 目標金額 / 200万円
- ◇ 申込方法 / ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」からお申し込みください
- ◇ その他 / ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングのため、市外の方には寄附額に応じて市の特産品などを送ります

詳しくは、市HPをご覧ください。市HP



市HP



職業体験イメージ